



町の花・はまなち



町の木・くろまつ



町のイメージキャラクター
「緑 ふれあい 夢づくり丸」

あけましておめでとうございます

町民の皆さまと共に

～ 緑 ふれあい 夢づくり ～



加治川の桜



観光ぶどう園



夏祭り花火大会



せいろう少年少女合唱団



弁天潟の白鳥

広報
せいろう 2007

1

January No.366

新年を迎えて



聖籠町長

渡邊廣吉

町民の皆さま、あけましておめでとうございませう。輝かしき新年をいかがお迎えでしょうか。

聖籠町は、昭和五十二年八月に聖籠村から聖籠町となり新潟県で五十四番目の町が誕生し、今年八月に三十周年を迎えます。この間、幹線道路や上下水道などのインフラ整備、町民会館・聖籠中学校などの施設整備や町独自の農業・教育・福祉施策などの充実を図ることができました。また、平成十四年には町民アンケートを実施し、「当面は合併しない」ことを決断してあります。これらは、東港開発に伴う固定資

産税を柱とした税収の安定によるものであります。その背景には集落移転などを余儀なくされながら開発にご協力くださった皆さまがあり、そのお陰と感謝いたしております。

町制施行三十周年の記念事業として、昨年からプレ事業を実施しておりますが、この記念すべき年に総合計画の基本理念である『緑・ふれあい・夢づくり』の町づくりに向かう新しい一歩として、町民の皆さまと共に記念事業を実施したいと考えております。

国政では、昨年九月二十六日の衆参両院本会議で自由民主党の安倍晋三

総裁が第九十代首相に選出され安倍内閣が発足したところであります。安倍首相は、この本会議の所信表明演説の中で、日本を、世界の人々があこがれと尊敬を抱き、子どもたちの世代が自信と誇りを持てる、「美しい国、日本」を国民とともに創り上げていくことを提唱しました。

政策の柱としては、「活力に満ちたオープンな経済社会の構築」、「財政再建と行政改革の断行」、「健全で安心できる社会の実現」、「教育再生」、「主張する外交への転換」の五項目を掲げ、引き続き、歳出改革や抜本的な行政改革を進めるとともに人口減少社会に備えた安心な社会の構築や教育再生などに向けた取り組みが推進されていきます。

しかしながら、現実の姿として国民にとつては、医療保険制度改革や税制改革など新たな「傷み」を伴う厳しい政策となりつつあります。

本町におきましては、平成十三年に策定した第三次総合計画の前期基本計画が平成十七年度で終了したことから、社会情勢の変化や前期基本計画の評価を基に策定した平成十八年度から平成

二十二年までを計画期間とする後期基本計画を策定しました。

この計画のもと、むこう五年間の町づくりが昨年の四月にスタートしております。計画を実施するにあたっては、事務事業と組織機構の抜本的改革や町民参加による行政運営システムの構築について定めた行政改革大綱と併せて、効率的・効果的な行政運営を目指してまいります。

さて、私も昨年の九月に四期目をスタートさせていただくことができました。平成六年に町長就任以来、私の町づくりに取り組み基本姿勢は、机上論だけではなく町民の皆さまと対話し、ご意見・ご要望などをいただき、それぞれの立場を尊重し、身近で開かれたものとするものです。

これからも、「町民対話」を基本とし、教育政策・福祉政策の充実と農業振興政策・環境政策・安全で安心な地域づくりの推進を重点政策として、職員ともども町政に臨んでまいりますのでよろしくお願いたします。

町民の皆さまの今年一年の限りないご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。頭のごあいさついたします。



今年亥年（いとし） 十二支の最後の干支です。

イノシシは、日本列島の南部、本州や四国、九州地方などに生息しています。奄美大島や沖縄などには琉球イノシシと呼ばれている小型のものが生息しており、その肉を使った琉球イノシシ料理が名物という地域もあります。

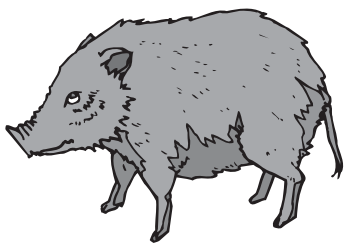
猪首（いくび）という言葉があるように、イノシシは首が大きくて短脚独特の体型をしています。口吻（こうぶん、口先、口元）が長く、その先に円盤状の鼻鏡（びきょう）があります。首から背にかけての剛毛は怒ると立つので、「怒り毛」と呼ばれています。雑食で、キノコやタケノコなどを食べますし、ヘビやカエル、ミミズなどの動物も食べます。

イノシシは食を求めて人里に現れ、栗や芋、稲などを食べてしまいます。芋は鼻鏡を巧みに使って掘り起こし、栗は牙で穴を開けて食べま

す。また、「ぬたを打つ」といって、体に泥を塗る習性があるので、田んぼや畑、菜園を荒らすこともしばしばです。

イノシシというと山地に棲んでいるイメージですが、関西のあるまちでは、住宅地に野生のイノシシが出没し問題となっています。餌付けなどで人間を恐れなくなったことが原因とされていますが、対策として、家庭からのごみ出しのルールを守ったり、餌付け禁止やハイカーに対するごみの持ち帰りを呼びかけたりするなど、地域としてイノシシ対策に取り組んでいます。

イノシシに関することわざ・四字熟語といえば「猪突猛進（ちよとつもうしん）」。「周囲の人のことや状況を考えずに、一つのことに向かつて猛烈な勢いで突き進むこと」の意味です。何事も一生懸命取り組みたいものですが、周りの人や状況に常に気を配ることも、忘れないようにしたいものです。



B型・C型肝炎の話

肝炎の種類
肝臓に炎症が起こることを肝炎といいますが、アルコール性肝炎、薬剤性肝炎、自己免疫性肝炎（自分の体を本来守る免疫が自分の肝臓を攻撃し、炎症を引き起こす病気）など原因はいろいろあります。今回の話は、ウイルス（細菌よりさらに小さな病原体）によっておこるウイルス性肝炎についてです。

あけましておめでと
うございます。昨年に引き続き、病気の知識や診療所について今年も皆様にお知らせできれば幸いです。
今回は、B型・C型肝炎についてお知らせします。

ウイルス性肝炎の種類
現在肝炎を起こすウイルスはアルファベット順に名前がつけられ、A、B、C、D、Eの5種類が明らかにされています。A型肝炎は、消毒していない生カキや衛生状態のよくない国で生水、氷を摂取した後に感染して肝炎を引き起こします。E型肝炎は、数年前に野生のイノシシやシカの生肉を食べることにより感染するといわれ、新聞などで注目されました（医学的には「生肉の摂取」や「」の躍り食いは避けた方がよいのですが、生カキ、ユッケはおいしいですね）。

B・C型肝炎
B・C型肝炎は、いずれもウイルスが含まれる血液が傷口などから体内へ入ることによって人へ感染します。子孫へ遺伝する病気ではありません。
B型肝炎はワクチンによる予防が可能です。C型肝炎にはワクチンはありません。いずれの肝炎も飲み薬やインターフェロンなどの注射薬で治療が可能ですが、残念ながらB・C型肝炎ウイルスを体の中から排除できない場合もあります。

聖籠町国保診療所
所長 丸山貴広



B・C型肝炎の予防
血液を介して感染しますので、他人の血液につきやすいカミソリ、歯ブラシなどの共有は避け、他人の血液には触れないようにしましょう。どうしても触らなければならない場合、ゴムやビニール製の袋を使い、血液に触れないようにしてください。万が一血液に触れても傷口でなければ、傷つかないうちに水道水でよく洗い流してください。

B・C型肝炎の予防
また、現在、日本赤十字社から病院へ配給される輸血は、厳重な検査が行われた血液であり、輸血後肝炎はほとんど無いと言われています。

まとめ
B・C型肝炎に対する予防は大切です。また、B・C型肝炎ウイルスに感染した場合、主治医と一緒に病気と付き合っていくきましょう。
血液の扱いに注意すれば、一般的な日常生活で感染する可能性はありません。医学的に何かご不明な点がありましたらご相談ください。



旬がおいしい 野菜料理教室

野菜嫌いの子どもたちに「野菜を食べさせるにはどうしたらいいのかしら？」と悩んでいませんか。
町では、「元気においしく食べる子ども」を目指して、園児、児童を持つ保護者を対象に、地元で取れる旬の野菜を利用した料理教室を開催します。ぜひ、ご参加ください。

「冬野菜をつかった料理教室」

会場 保健福祉センター
時間 10時～12時30分頃
講師 聖籠町食生活改善推進協議会
持ち物

エプロン、三角巾、手ふきタオル、お米半合
準備のため1月19日 までに申し込みください。
保育ルームあります。

1/23

申し込み・問い合わせ
聖籠町保健福祉センター内
管理栄養士中川まで
27-6511

夏野菜、秋野菜料理教室の様子です。

夏野菜料理教室は夏休み中の実施だったので子どもたちも一緒に参加してもらいました。



参加者の感想紹介

- ・メニューが野菜中心なので興味があり参加しました。実際に作ってみて子どもたちも積極的に手伝ってくれ、いつも以上に食べてくれたことに驚きました。
- ・初めての参加でしたが、みんなでワイワイとできて楽しかったです。野菜だけでも十分なおかずになるのですね。
- ・魚のさばき方や野菜の処理の仕方など基本的なことが学べてよかったです。
- ・子どもを預かってもらえたので、集中してやれてよかったです。



高齢者のみなさん これからも無事故で！

高齢者交通安全研修会開催



交通安全に関することは
役場生活環境課
27 1962 (直通)



パネルゲーム

町と交通安全母の会では、高齢者の交通事故防止を図るため毎年、高齢者交通安全研修会を開催しています。今年は交通安全協会聖籠支部も加わって聖海荘において、11月22、29、30日の3日間開催され、約410名の高齢者が参加しました。

研修では講話で、高齢者事故の実態と特徴、明るい服装や反射材の効果、交通ルールの大切

さなどを学びました。続いて交通安全協会の役員と交通安全指導員によるパネルゲームや寸劇が行われました。研修会に参加した藤寄の松井久一さん(71)は、「楽しく分かりやすい内容で、交通安全の大切さを再認識することができた。お昼に母の会が出してくれた豚汁もおいしかったし、来年も参加したい」と話していました。

参加者は楽しみながら交通安全意識を高めたようです。

また、母の会のみなさんの手により参加者の靴に反射材シールを貼ったり、反射材を使ったグッズも紹介して、夕暮れ時の交通事故防止を呼びかけました。



交通安全指導員の寸劇

冬道は慎重な運転を！

安全な速度と車間距離を
心がけましょう

新潟県の冬は、降雪や路面の凍結は避けては通れません。冬道の運転に向けた心構えや準備は万全ですか？

冬道は降雪や路面の凍結により、歩行者事故やスリップ事故が多発します。速度を控え、急発進、急ハンドル、急ブレーキを慎みましょう。

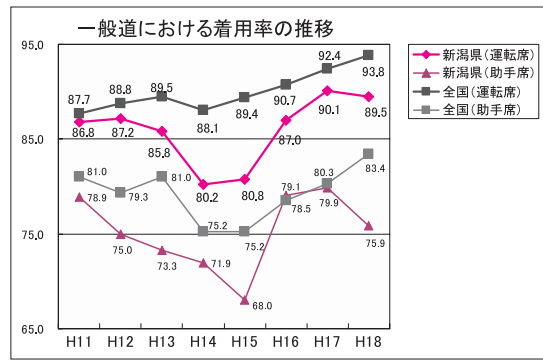
また、歩行者との間隔や車間距離に気を配るなど、より慎重な運転を心がけましょう。

車に乗ったなら 前も後ろも すぐベルト！

～シートベルトは、しっかり締めましょう～

新潟県のシートベルト着用率は低く、平成18年10月の調査では89.5%と『全国最下位』でした。(一般道における運転席の着用率)

また、平成17年に県内で自動



車乗車中の事故で死亡した方は73人です。このうちシートベルト着用者はわずか23人で、着用率は31.5%です。(全国ワースト7位 全国平均は43.3%)

非着用者50人のうち、着用していれば30人は命が助かった可能性が高いと思われます。

シートベルトは、まさに生死を分ける命綱。あなたの大切な命はもろくも同乗した「家族」をしっかりと守ります。

車に乗ったら同乗者も含めてカチッとベルトを締めましょう。

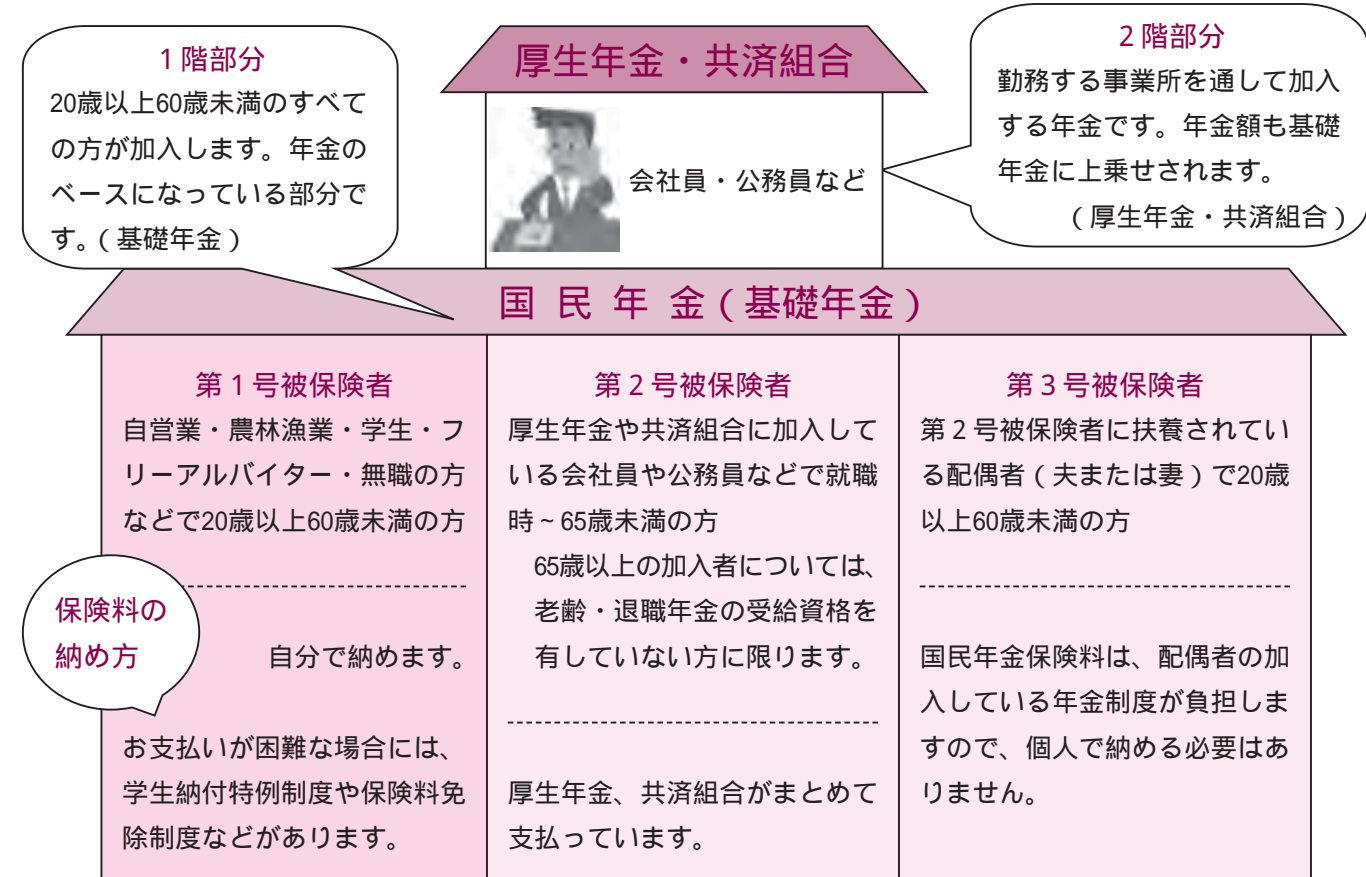
尊い命を決して
無駄にしないでください

町の交通事故 発生状況

区分	11月			1月～11月(累計)		
	発生件数	死者数	傷者	発生件数	死者数	傷者
平成18年	18	0	27	90	1	131
平成17年	11	0	13	113	2	161
増減	+7	0	+14	-23	-1	-30

国民年金のしくみ

日本国内に住所がある、20歳以上60歳未満の方は、必ず国民年金に加入し保険料を納めます。



国民年金保険料の額(平成18年4月から平成19年3月まで)
1か月 13,860円



保険料は、20歳から60歳までの40年間納めます。毎月の保険料は、翌月の末日までに納付することになっています。同じ国民年金保険料でも、口座振替や前納をすると割引がおおきくお得です！申し込みは簡単ですので、お住まいの市町村役場か最寄りの社会保険事務所にてご相談ください。



保険料を納められない場合は未納のままにせず、免除等の申請を行ってください。保険料を未納のまま放っておいたり、申請手続きが遅れたりすると、万一の場合の「障害基礎年金」などが受けられない場合があります！

免除の申請に必要なもの
印鑑、本人確認できるもの(免許証または健康保険証)、学生証(学生の場合)

お問い合わせ先 聖籠町役場 町民課 国民年金担当 27-2111(内線112)
新発田社会保険事務所 23-2120

おしらせ

お問い合わせ先

町役場	27-2111
町民会館	27-2121
図書館	27-6166
保健福祉課(保健福祉センター内)	27-6511
診療所	27-1234

1月の行事

- 《保健福祉事業》
 ところ 保健福祉センター
 弁護士相談(要予約)
 25日
 心配ごと相談
 4日 17日
 2月7日
 町社会福祉協議会
 27-6767
 行政相談
 9日
 役場総務課(内線223)
 乳幼児健康診査・各種学級
 ○育児学級
 9日 午後1時30分～
 ○2歳児親子歯科健診
 15日 午後1時15分～
 ○マタニティママのリフレッシュ教室
 16日 午前9時30分～
 ○3歳児健診
 25日 午後1時15分～
 ○乳児健診
 26日 午後1時15分～
 各種予防接種
 1月実施の予防接種はありません。

町制30周年 キャッチコピーを テーマは“夢” 募集します!



昭和52年8月に聖籠町が誕生して今年で30周年を迎えます。これを記念した様々な記念事業を行う予定であり、すでに、記念事業に先駆けてプレ事業を昨年秋から開始しております。

そこで、町制30周年を契機に新たなまちづくりへのスタートを印象づけるようなキャッチコピー(人の注意を引く宣伝文)を募集します。また、テーマについては“夢”とします。

選考は町制施行30周年記念事業実行委員会で行い、最優秀作品1点に図書カード(5,000円相当)を進呈するとともに、採用となった際には事業PRで広く活用させていただきます。なお、結果は町広報紙でお知らせいたします。町制30周年記念として多くの皆さんの応募への参加をお待ちしております。

応募方法
 ・広報紙添付の町制ポスト用のはがき、または、E-メールで次の事項を記入してお送りください。ひとり3点まで応募可とします。

タイトル ねらい 住所・氏名・年齢・連絡先

【例】 タイトル『みんなで創りあげる私たちのまち“せいらう”』
 ねらい: 当面は合併せず自立したまちとして、町民とともに夢を持った魅力あるまちを創り上げていくことを誓って...など
 町制20周年のときは、『今から未来へ新たな旅立ち聖籠町』でした。

締切り
 平成19年1月26日

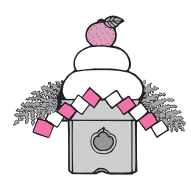
・採用作品となった場合でも、多少修正を加えることがあります。

その他
 町ホームページに町制施行30周年のページがありますのでご覧ください。

役場総務課総合政策係
 27-2111(内線227)
 E-メール hamanas@inet-shibata.or.jp

町長の動向
 (主なものを抜粋)

- 1月 4日・年頭のあいさつ
- 7日・消防出初式
- 8日・東京新潟県人会新年祝賀会
- 10日・交通安全合同出初式
- 12日・聖籠町新春賀詞交歓会
- 15日・区長会議
- 16日・新潟県町村会臨時総会
- 30日・全国町村会理事会
- 31日・全国町村会定期総会



登録しませんか 町の臨時・パート職員

聖籠町では、町で働くことを希望される臨時・パートタイム職員の登録制度を行っています。

登録された方のうちから、役場業務で臨時・パート職員が必要になったつど雇用します。この機会にぜひ登録してください。

応募条件は次のとおりです。

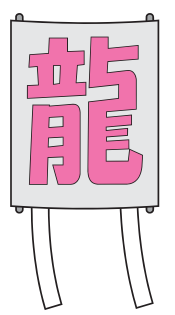
応募資格
 事務職については50歳以下、その他の職については、高齢者雇用安定法の規程に準じます。

応募の方法
 (段階的に65歳) 1. 市販の履歴書(写真貼付)に必要事項を記載してください。
 2. 住民票(1通)と一緒に役場総務課総務管理係に提出してください。

登録の有効期限
 登録の有効期限は1年です。現在登録されている方でも平成19年度の登録を希望する方は、新たに手続きが必要となります。

提出期限
 平成19年2月28日

雇用条件
 給与・勤務条件等は「聖籠町非常勤職員取扱要綱」により異なります。



役場総務課 総務管理係
 27-2111(内線223)

小・中学校の 入学通知書 お届けします

町教育委員会では、今年の4月から町内の小学校、中学校へ入学する児童・生徒の保護者の皆さんに、入学期日および学校名等を1月末日までに郵送で通知します。

通知書が届かない、または通知書内容に異動や誤りがある場合は至急教育委員会(学校教育課)へご連絡ください。

小学校新入学児童
 平成12年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた人。

中学校新入学生徒
 平成6年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた人。

1月末までに届かない場合はご連絡ください

町教育委員会学校教育課
 27-2111(内線303)



「第3回城下町しばた 全国雑煮合戦」開催

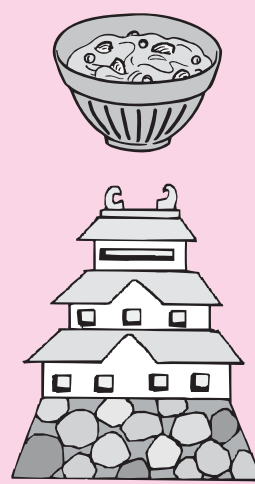
1月14日
 午前10時～午後3時

新発田城址公園
 新発田市内外、全国各地から多数の伝統・創作雑煮を一堂に会し味の競演を行い、新発田から「日本一の具沢山雑煮」～新発田名物料理～を全国に発信します。

市内飲食店をはじめ県内外から40店舗が出店予定

主催: 新発田商工会議所青年部
共催: 新発田市ほか

新発田市観光振興課
 22-3101



診療所休診 のお知らせ

1月19日、診療所は改修工事のため休診させていただきます。

ご迷惑をおかけしますがよろしくお願いいいたします。

聖籠町国民健康保険診療所
 27-1234

広報せいらう「1月お知らせ号」はお休みします

役場総務課広報担当
 27-2111(内線226)

高齢者を狙う

悪質商法に「注意を！」

被害にあわないようにしましょう

訪問販売（消火器、ふとん、放射性岩石類が多いです）

高齢者の消費者トラブルの特徴

○だまされたことに気づきにくい

悪徳業者は、優しい言葉で近づき、高齢者の話し相手になってくれています。

被害にあっても誰にも相談しない

被害にあっても迷惑をかけたくない、だまされた自分が悪いと自分を責める方もいます。

悪徳業者の中には、巧みなセールスの会話で「誰にも言うてはいけない」と口止めをするケースもあります。

トラブルを避けるための注意

- 1 契約者本人の場合
見るだけ、話を聞くだけといわれても、知らない人は家に入れない。
- 2 訪問者がどこの誰か、何の

用かがわかるまでドアを開けない。

3 本当に必要な商品やサービスなのかをよく考え、必要ないときは、はっきり断る。

4 その場で決めず、契約の前に家族や身の回りの人に相談する。

5 契約や工事を急がせる業者には気をつける。

身近な方々の気づき
1 見慣れない人物が入りしている。

2 「日用品を無料でもらえる」などの会話に注意する。

催眠商法が近所で開催されており、その手口に乗っていないか。

3 玄関先に見慣れない段ボール箱や新しい商品が置いてある。

4 新しい布団や多量の健康食品、医療用具など普段見慣れ

ないものが必要以上にある。

5 お金に困っている様子が見られる。

契約してしまってもクーリング・オフの制度があり無条件で解約できます。

訪問販売の場合には、書面を受け取った日から8日以内であれば可能です。

相談窓口

役場総務課	27	2111
消費生活センター	025-285	4196

⇒早めに相談してください。



「はたちの献血」キャンペーン実施中

新たに成人式を迎える「はたち」の若者を中心として広く各層への献血思想の普及と献血者が減少しがちな冬季における献血者の確保を図ることを目的に、1月1日から2月28日まで全国一斉に「はたちの献血」キャンペーンが実施されています。

血液製剤の多くは高齢者の医療に使われています。また、献血者は20歳代を中心に50歳未満の若い世代が大半を占めています。今後、少子高齢化により血液の需要が増加する一方で、献血可能人口が減少し、必要とされる血液が不足することが予想されています。

血液は人工的に作ることはできません。皆様の善意で献血に御協力をお願いします。県内では、献血バスが各市町村を巡回している他、3箇所の献血ルームで毎日受付を行っていますので、ぜひお立ち寄りください。

血漿成分のみを採血する成分献血の場合、全血献血（200ml・400ml献血）に比べて、赤血球を体にお返しするため、体への負担が軽くて済むとともに、より多くの血漿成分（400ml献血に比べて約1.9倍）を献血することができます。

期間

1月1日～2月28日

実施機関

新潟県、日本赤十字社新潟県支部、新潟県赤十字血液センター

☎県庁医薬国保課 業務係 025-285-5511（内線2555）



住宅火災による死者が急増！

12月に入り県内では住宅火災による死者が急増しています。新発田広域管内でも、過去5年間で18名、平均すると毎年3・6名の方が亡くなっています。

特に冬期における住宅火災の主な原因は

- 石油ストーブの取扱い不注意
- 天ぷら鍋の掛け忘れ・消し忘れ

たばこの不始末 などとなっています。

また、最近の住宅火災では全国的に「逃げ遅れ」により複数の死者が同時に発生する傾向があることから、住宅用「火災警報器」の早期設置が強く望まれます。さらに、各家庭でも火災

等に備え、避難路（2方向）及び避難口の確保に努めて下さい。

石油ストーブ使用時の注意点は！

洗濯物など燃え易いものを近づけない。

給油時は必ず火を消す。

給油タンクのキャップは確実に閉める。

平成18年管内火災発生状況

市町名	計	うち建物
新発田市	33(26)	24(24)
胎内市	8(16)	8(12)
聖籠町	9(8)	7(6)

(12月7日現在)

()は前年数値

入札結果

入札日 H18.10.30～11.20

件名	契約額(円)	業者名	納入完了日又は工事(委託)期間最終日
1 舗第3号 次第浜西池線道路舗装工事	4,567,500	鹿島道路(株)北陸支店	平成18年12月27日
2 特下委第7号 藤寄管渠実施設計業務委託	26,145,000	オリジナル設計(株)新潟事務所	平成19年3月23日
3 消防ポンプ自動車購入	12,133,800	新潟モリタ(株)	平成19年3月26日
4 舗第5号 蓮湯二ツ山線道路舗装工事	4,305,000	本間道路(株)下越営業所	平成19年1月8日
5 舗第6号 別條4号線道路舗装工事	4,095,000	丸運建設(株)下越支店	平成19年1月8日
6 公下工第57号 杉谷内615号管渠整備工事	1,942,500	(有)入山建設	平成19年3月26日
7 公下工第56号 杉谷内826号管渠整備工事	4,200,000	曾根建(株)	平成19年3月22日
8 公下工第66号 杉谷内公共汚水樹設置工事(その7)	4,620,000	丸運・丸昭特定共同企業体	平成19年3月22日
9 公下工第58号 杉谷内866号管渠整備工事	8,505,000	(株)聖路総合	平成19年3月26日
10 改第11号 正庵線道路改良工事	15,960,000	東港建設興業(株)	平成19年3月20日

お詫びと訂正

広報せいろ12月号10ページ人事行政の運営等状況「特別職の報酬等の状況」の表中次のとおり誤りがありましたのでお詫びし訂正いたします。

誤 6月期	1.70月分	正 1.60月分
誤 12月期	1.60月分	正 1.70月分

11月の届出

げんきなよい子

出生

氏名	保護者	行政区
赤ちゃん	保護者	行政区
唯斗ちゃん	(松本 正巳)	亀塚
裕大ちゃん	(小池 秀樹)	ひばりが丘
拓人ちゃん	(小幡 友和)	網代浜
彩香ちゃん	(小川 和也)	亀塚
唯平ちゃん	(原 健次)	旭ヶ丘
菜乃子ちゃん	(原 健次)	旭ヶ丘
恋樟ちゃん	(八幡 将智)	大夫興野
琉衣ちゃん	(桐沢 和真)	東山
利乃亜ちゃん	(藤井 賢太)	藤寄
実優ちゃん	(丸山 克敏)	ひばりが丘

幸多い人生を

婚姻

新郎・新婦	行政区
渡辺新吾さん	次第浜
(二瓶)まゆみさん	
(福田)まさひとさん	桃山
長山桐子さん	

ごめいふくをお祈りします

死亡

氏名	年齢	行政区
田中ヨツノさん	(91歳)	藤寄
高橋たかし正さん	(73歳)	ひばりが丘
高橋テツエさん	(88歳)	道賀新田
長橋藤次郎さん	(90歳)	次第浜
相馬ハルさん	(82歳)	本大夫
斎藤太一さん	(82歳)	蓮湯
小菅はるきち吉さん	(69歳)	次第浜
高橋ブンさん	(92歳)	次第浜
高橋タケノさん	(84歳)	網代浜
新保ユキさん	(90歳)	杉谷内

(注1)届出の際にご承諾の押印をいただいた方のみ掲載しております。

(注2)略した文字で掲載している場合があります。戸籍の氏名と異なることがあります。ご了承ください。

町の動向

このコーナーでは、役場各課の主な業務、各種委員会の活動などを町民の皆さんにお知らせします。
掲載内容についての、「ご意見・ご質問」などがありましたら、担当課又は総務課広報担当まで電話か町政ポストのハガキでお寄せください。

総務課

- 11月20日(月) 第1回
 - 12月6日(水) 第2回
 - 12月14日(木) 第3回
- 町制施行30周年記念事業実行委員会開催



各班で出された意見を発表

町制施行30周年記念事業を企画・立案・実行することを目的とした実行委員会が開催されました。
委員は、一般町民、町内各種団体の推薦および大学生等による計23名で構成されており、実行委員長は町長が務めます。
町長からの趣旨説明の後、さっそく初回から、事業の検討に向けたワークショップを始め、数えていますが、回を重ねることに緊張もほぐれ、活発な意見交換がされています。
記念事業期間としては今年4月から12月までと考えており、実行委員会主催記念事業に向け



て今後さらに検討していく予定です。

12月12日(火)

特別報酬等審議会開催

町長からの諮問を受け、平成19年度からの町長、助役、教育長、議員の報酬額について、特別報酬等審議会委員により審議されました。
その結果、景気は回復基調にあるものの依然として厳しい経済状況と現下の社会情勢での町政運営の業務内容を総合的に勘案した結果、引き上げ、引き下げの措置は適当ではなく、据え置きとすることが妥当かつ適当であるという答申が出されました。

町としては、この答申を真摯に受け止め、特別職等の報酬について、来年度予算に反映していくことにしています。

ふるさと整備課

11月20日(月)

聖籠町除雪対策協議会開催

降雪時期を控え、町長を会長とした、聖籠町除雪対策協議会が開催されました。

協議会は、議会から議長をはじめ9名、新発田警察署1名、豊栄警察署1名、町消防団から団長はじめ9名と広域消防聖籠分署長の計22名の委員で構成されています。

協議では今年の除雪体制の確認や町道と国・県道の除雪計画についての説明のあと、昨年の除雪状況についての意見交換がされました。委員からは消雪パイクの稼動についての要望や除雪機械の配備などへの発言があり、この冬の除雪につながる貴重な提言として取りまとめられました。



学校教育課

11月24日(金)

第11回聖籠町教育委員会定例会開催

- ・ 聖籠町家庭・地域教育審議会 条例(案)
 - ・ 学校、園での禁煙
- 以上の2項目について審議されました。

11月2日(木)

学校訪問

- ・ 第14回教育委員会学校訪問会 食実施(亀代小学校)

農業委員会

11月27日(月)

聖籠町農業委員会第19期第33回総会

- ・ 農地法第3条の規定による譲受人の資格審査について
 - ・ 農地法第5条の規定による許可申請について
 - ・ 農用地利用集積計画による所有権移転申出審査について
- 以上の外2項目について審議されました。



アルビレックス新潟情報!!

今年もグアムキャンプでスタート

あけましておめでとうござい

ます。
昨年の12月にシーズンを終えてからつかの間の休みを経て、アルビレックス新潟の選手たちが新潟聖籠スポーツセンター内のクラブハウスへ帰ってきました。昨年と同様に、厳しい寒さのなかではありますが、新潟で1週間程度体を動かし、1次キャンプを実施するグアムへ向けて出発します。海外でのキャンプになりますが、実はグアムでは他のJリーグのクラブがいくつかキャンプを張ることで、日本人にとってポピュラーな観光地であることも考えられると、ほとんど外国に来た気はしないのではないのでしょうか。

アルビレックス新潟は、昨シーズンかなりの試合で対戦相手に走り勝っています。そ

ありがとう

れも、1年のスタートであるキャンプでじっくりと体を鍛え、スタミナをつけていればこそ、グアムでは充実したトレーニングを積み、今年3月に開幕するJリーグでサポーターの皆さんを喜ばせられるようなサッカーを披露したいと思います。本年もあたたかいご声援をよろしく願います!

昨シーズン限りで契約を満了し、新潟を去る選手たちがいます。常に進化を要求されるプロサッカーの世界においては仕方のないことですが、それでも今まで活躍してくれた選手たちの姿を見られなくなることは、寂しい気持ちを抑えられませんが、新潟を去る選手たちは、一様にサポーターやホームタウンの皆さんとの別れを惜しんでいました。

やはりサッカー選手たちにとつては、沢山のお客さんに声援を送ってもらったり、練習場であたたかく接していただいたりすることが、何よりの喜びであり、やりがいにもつながります。サポーターの皆さんからも、

注目の選手

MF

松下山宏選手



昨年の10月号に一度ご紹介しましたが07年に今シーズン以上の活躍が期待される松山選手を再度ご紹介します。

昨シーズン途中から新潟に加入したMFの松山選手は、19試合に出場し3得点。右サイドを中心に、スピード溢れるプレーと正確な右足のキックによ

選手たちを惜しむ声を多くいただきました。

特に、ブラジル人選手でありながら、日本人のような心をもったMFのファビニョ選手がクラブを去ることについては、サポーターや新潟の方々から悲しみと残念な気持ちを伝えるメッセージがたくさん寄せられました。なごりは尽きませんが、旅立つ選手たちへ感謝の気持ちを込め、今後の活躍を祈りたいと思います。



(写真・記事提供) アルビレックス新潟

会 部
工 年
商 青

町民会館前に
クリスマスツリーが輝く

商工会青年部設立30周年記念事業

11月26日(日)、商工会青年部が同部設立30周年を記念して町民会館前の広場に「地域に灯りをともそう」と8メートルの巨大クリスマスツリーを建設し、点灯式が行われました。
このクリスマスツリーは、約8千個の電飾を使い会員が手作りしたもので、土台には町内4こども園の園児が描いた壁画も飾られています。



聖中吹奏楽部の演奏

会場では、豚の丸焼きと雑煮がふるまわれ、訪れた約400人の家族連れはツリーの美しさと味覚を楽しんでいました。



蓮野こども園の壁画



蓮湯こども園の壁画



亀代こども園の壁画



聖籠こども園の壁画

老人クラブ
連 合 会

優良郡市町村
老人クラブ連合会
表彰受賞

第35回全国老人クラブ大会が11月21日(火)〜22日(水)に徳島県徳島市の「アスティとくしま」で開催されました。

この大会で行われた、全国の老人クラブ連合会の優良郡市町村老人クラブ連合会表彰で、新湯県から聖籠町老人クラブ連合会が表彰されました。昭和42年に結成された聖籠町老人クラブ連合会では初めてのことで、市町村合併が進む中、全国では約1,800もの市町村がありその中から48団体に贈られる優良郡市町村老人クラブ連合会表



町老人クラブ連合会会長(右)と事務局 徳島市「アスティとくしま」にて

彰を受けることができました。町制施行30周年記念を迎えようとする節目に、価値のある賞をいただき、大変嬉しく思っております。聖籠町の名前が全国に発信されたことは大変よろこばしいことです。今後も、全国の老人クラブの模範となるよう活動を継続していきたいと思っています。

この表彰は、聖籠町老人クラブ連合会だけではなく、聖籠町長はじめ、行政の各機関の方々、社会福祉協議会の方々、町の皆様のご協力により代表でいただいた表彰と思っております。今後ともよろしくお願いたします。 聖籠町老人クラブ連合会

浜 落
代
網 集

初めてでも楽しいね
グラウンドゴルフ大会
地域交流スポーツ大会

網代浜集落では、毎年親睦と融和を深めるためスポーツ大会を開催しています。

21回目の今年は、毎年恒例だったゲートボールからグラウンドゴルフに変更し11月12日(日)亀代地区多目的屋内運動場で開催されました。

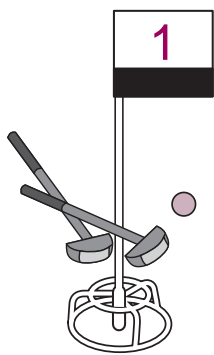
網代浜支部長の高橋一巳さんから「年配者から小さなお子さんまで楽しんで参加してもらえよう、覚えやすくやさしいルールのグラウンドゴルフに変え



楽しそうな笑顔でプレイ



お楽しみ抽選会



地域の人たちと触れ合い親しむこのような行事は、殺伐としたニュースが多い昨今、人々との繋がりを保つ上でとても貴重で有意義な体験です。今年出られなかった方も来年はぜひ参加してみませんか。



優勝した7組のメンバー

国 際 交 流

中国留学生のみなさんと
食文化交流会
水餃子づくり交流

11月25日(土)保健福祉センターにおいて、中国から新潟大学などに留学している学生10名と町民25名が参加して「水餃子づくり交流会」が開催されました。

参加者と留学生の皆さんは5組に分かれて調理開始。最初は餃子の中に詰める具の材料を選びました。留学生各家庭の味があるため具の材料もそれぞれ違います。餃子の皮は小麦粉をこねてつくる本格的なものです。



1時間ほどの調理で出来上がった各班の餃子をみんなで試食、留学生家庭の秘伝の香辛料を使った班もあり、「おいしい」「食べすぎた」などの声が多く聞こえてきました。別れ際には、それぞれ記念撮影をするなど、帰りの車が出発するまで別れを惜しんでいる姿が見られました。

聖籠中学校

「税に関する標語」に
一名が入選

—おめでとうございます—

中学生を対象として、国税局では毎年、「税に関する標語」を募集しており、平成18年度は聖籠中学校の3年生から74編の応募がありました。審査の結果、左記のとおり表彰されましたのでお知らせいたします。

新発田税務署長賞



高橋 美優さん (3年生)

標語

税金は
次代のかけ橋
未来の希望



高橋 理穂さん (3年生)

標語

納税は
日々の暮らしに
活かしている

聖籠町租税教育推進協議会長賞

蓮野こども園

何でも食べて、
元気キッズになろう！

4・5歳児食育ミニ劇場

近頃全国各地で盛んな「食育」ですが、こども園児たちにも、ごはんをしっかりと食べることの大切さを知ってもらおうと11月17日(金)、町管理栄養士と食生活改善推進委員の皆さんとで、「食育ミニ劇場」と銘打った食育指導が行われました。

この日は、4歳児、5歳児を対象にした、劇仕立ての楽しい内容でした。劇中には、体を大きくするたんぱく質の「くんくんちゃん」、元気な体を作る野菜海藻類の「いきいきちゃん」、力が出る炭水化物イモ類の「もりもりちゃん」が登場。これら3大栄養素を仲良く、毎食食べて元気な子どもになろう、というわかりやすいお話でした。最後に「ここに食育音頭」を全員で楽しく踊って終了しました。



「くんくんちゃん」「いきいきちゃん」「もりもりちゃん」のことを話しながら、園児たちはしっかりとご飯を食べたこと、小さいときから「食育」を学び、食の大切さを知る第一歩となった良い機会でした。

蓮湯こども園

蓮湯こども園まつり
一緒に遊ぼう会

11月5日(日)は、ぽかぽか陽気でした。「一緒に遊ぼう会」とは保護者、地域の方々と楽しいひとときを過ごしてもらおうと計画されたものです。

まず、最初に大きい組のリズム「手のひらを太陽に」歌「くだもの列車」「まっかな秋」の披露です。リズムは、とってもかわいく、そして舞台にあがったら胸を張り立派に歌い上げました。

各保育室でも楽しい遊びがありました。3歳児は、かわいらしいおままごと！お母さん、お父さんに美味しい料理を作ってあげたかな？4歳児は、秋の自然物(どんぐり、木の枝)を利用して、フォトフレームなど親子で作りました。

5歳児は、色々なお店屋さんを出店。もぐらたたきでは、必死になっているお母さんに回りはドキドキ！



他に、木工コーナがありお父さんが大活躍。子どもたちは尊敬の眼差しでした。最後には、待っていました！先生方が懸命に火をおこして作ってくれた焼き芋！みんな口にくたくさん詰め込んで食べている姿が印象的でした。

町民ホームベースから
せいろ共育ひろば
みらいのたね

待望の
クリスマスツリー

交流棟では、毎年11月中旬に大きなクリスマスツリーを飾ります。落葉もまだ落ちきらない頃から、生徒に「ツリーを早く飾ってほしいな！」と急がされます。「もう家では飾らなくなると、子どもが大きくなると、クリスマスツリーを飾らなくなるお宅も多くなるのでしよう。ライトがピカピカ点灯する様子を見て、生徒から「チョーカワインだけど…」と喜んでくれる声を聞けて、どんぐりしたいも満足です。



手作りもあるよ

一方、町民ホームベース「アートコーナー」には、手作りの大きなもみの木が登場。たくさんの生徒が参加して、デコレーションをしてくれました。装飾品もどんぐりしたいの手作りです。一つひとつが違って、どれも味わい深い仕上がりになっています。残り少ない2学期、二つの大きなツリーのおかげで、交流棟も賑やかなムードにまつまれています。



みらいのたねジュニア
とん汁作り

(梅干しもつまい)

11月15日(水)、とん汁とおにぎり作りをしました。このおにぎりには手作りの梅干しを入れてにぎったものもあります。梅干し作りを手伝ってくださった澁谷カツ子さんをお招きしました。大鍋に煮たとん汁とおにぎりはとてもおいしく、校長先生や他の先生方にも振舞われ、大好評でした。

ヒヤシンスを
買いました

夏、教材園の野菜を売って上げた収益の一部でヒヤシンスの球根を買いました。校内美化のためと、ジュニアからのアイディアです。何色の花が咲くのか、もう春が待ち遠しくなりますね。



代亀こども園

不審者に「キヤー」
非常時訓練

「キヤー！」と2階の大きい組さんの教室から悲鳴が聞こえてきました。その後、「ドンッ」という音。黒いめがねに白いマスクの変なおじさんの出現。

大きい組さんは、聞いていた園児もいましたがやはり不安そうな顔でした。でも、さすが先生の小さな声も聞き逃しませんでした。「隣のクラスにみんな逃げなさい。」の言葉に一斉に移動しました。

真ん中組さんは、その場に遭遇しませんでした。が、音の音になり「何かあった！」ということが分かったようです。園長先生の「みなさん、林のほうへ逃げてください！」の放送に走ったり押しやりもせず逃げることが出来ました。



小さい組さんは、放送後すぐ担任の先生のところへ集まることのできました。不審者役の職員は、「瞬間に先生の後ろに全員が隠れた。先生の言うことも聞き逃さずしっかりと聞いていた。先生は強いです。」と話していました。

聖籠こども園

お父さん、お母さん
一緒に遊ぼうよ！
1歳児一緒に遊ぼう会



11月25日(土) 1歳児を対象とした「一緒に遊ぼう会」が開かれました。年齢別に開催されるのは、今年が初めてだそうです。小麦粉粘土コーナーは、お父さん、お母さんが動物、ケーキなど上手に作製している横で、子どもたちは粘土の感触を楽しみ、ガラガラコーナーは、どんぐり、木の葉、ビーズをペットボトルの小さい口から上手に入れたり、出したり、音を楽しんでいました。これらは口に入れると危険なので、園では体験できない遊びです。「今日は、両親が付いていてくれるので出来るんです」と先生の言葉。散歩の時間に、松ぼっくり、どんぐりと拾ったものを順々に小さくしていき、口に入れないことも確かめたそうです。どつりで、粘土もどんぐりも口に入れる園児はいませんでした。そして、天気の良いこの日、外に出て大好きなすべり台や築山で親子一緒に遊びました。ひとつの遊びをする、ペンダントにひとつずつシールを貼ってもらい大喜びでした。どの子もステキな笑顔で過ごしました。

亀代小学校

みんなの力で
アルミ缶を集めて…
シルバーカー3台を寄贈



亀代小学校ボランティア委員会は11月16日(木)、シルバーカーを聖豊はすがた園へ寄贈しました。当日は小雨降る寒い中、児童の玄関前には委員会以外の児童も集まり利用者を温かく迎えました。会の活動のひとつにアルミ缶集めがあります。この1年間に1箱10キロ以上のものを20箱以上も集め、その売却代金で3台購入しました。6年生の佐藤莉央さんは「ボスターを描いて全校に呼びかけ、これだけの量を集める事が出来た」6年生の中村涉さんは「空き缶小屋まで運ぶのが重くて大変でした」と話します。特に夏場、悪臭の中での空き缶つぶしは辛かったそうです。「きちんと中を洗ってから出してほしい」と一言苦言も飛び出しました。最低限のマナー、守ってほしいものです。この他、募金活動やゴミ拾い、アルミ缶を売った代金で金魚を購入し飼育委員会のサポートをしたりして幅広い活動を行っています。「役に立ちたい」と思うのは簡単ですが、行動に移すのはなかなか難しいもの。これからも『誰かのために…』コツコツと続けてほしい活動です。

覚えてね

ラベルは本の戸籍です！
図書室ボランティア



11月10日(金)は、5名の保護者が参加。手書きのラベルを貼り替え、傷んでいる本にはテープで補修する地道な作業を一冊一冊丁寧に進めていきます。「一人でも多くの子どもたちに本を読んでもらいたい…」そんな想いが感じられます。今年度は、アルファベットの明記や区分けがまちまちだった今のラベルを一新する予定との事。作業完了後、全ての本を並べ直した図書館内は、1年生でも本の正しい利用の仕方を学べるそうです。「ラベルは本の戸籍、どの場所にあるのか、どこへ返すのか覚えてほしい」と宮野さんは願っています。

倉山小学校

笑顔も一緒に運んだよ
出張喫茶店オープン！
デイサービス訪問



山倉小学校では福祉教育の一環として、保健センター内のデイサービスセンターへ訪問し高齢者の皆さんと触れ合う総合学習を行っています。11月14日(火)は3年生が可愛いウエイターとウエイトレスに変身し喫茶店をオープンしました。本日のメニューは、お茶と珈琲、お菓子はスイートポテト・グレープフルーツゼリー・抹茶羊羹の三種類。全て栄



終始緊張気味の児童たちでしたが、最後に「美味しかったよ、ありがと」「また来てね」と声をかけられ、ようやくホッとひと息です。「運ぶのが難しかった」「お話ができて楽しかった」など感想も聞かれました。核家族が進む中、高齢者と接する機会が少ない子どもたちにはとても貴重な体験でした。

蓮野小学校

どのお店も
大繁盛でした！
4年生フリーマーケット



12月1日(金)、蓮野小学校では4年生がフリーマーケットを行いました。これは環境問題を勉強した4年生たちが、家にある不用品を捨てずに持ち寄り、欲しい人に譲って使ってもらおうという学習の一環で、実施したものです。第1回目を、10月の授業参観時に、保護者の皆さんを対象に実施し、大変好評でした。今回は全校児童を対象に、



蓮小児童のマナーに
心あたたまる
匿名希望

朝、通勤の途中で、とてもいい気分させてくれる光景に出会います。それは、蓮野小学校の通学生集団です。横断歩道で車を止めると、深々とおじぎをしてくれるのです。こちらは、あたり前のことをしているだけなのに、こういう感謝の気持ちを示されると、心がとてもあたたくになります。そのいい伝統を絶やさないでいってほしいです。

町の宝 で～す

11月の
乳児健診から



杉林 ゆうちゃん



齋藤 りあちゃん

元気に育ってね！

この写真は保健福祉センターで行われている乳児健診会場で4か月健診対象乳児を撮影しています。

ママさんにお聞きしました！

11月の乳児健診会場にて



ほのか 穂乃奏ちゃん
(7か月)

みかこ 佐藤美佳子さん
(ひばりが丘)

今月は、ひばりが丘にお住まいの佐藤さんをご紹介します。
佐藤さんは、2歳の女の子と穂乃奏ちゃんの二人のお母さんです。穂乃奏ちゃんは、離乳食を何でも食べてくれるママ思いのお子さんです。食べるのが大好きで、特に野菜が大好き。きつと、すすくと育つので

きつと、すすくと育つので、お母さんもお喜びです。きつと、すすくと育つので、お母さんもお喜びです。きつと、すすくと育つので、お母さんもお喜びです。

散歩したり育児には協力してくれるそうです。夜中もミルクを作ってくれたり、上のお子さんが起きないよう見ていてくれたりと頼もしい限りです。そして、たまに、気分転換に二人でアルビの試合を見に行こうと誘ってくれるそうです。「楽しいけど、やっぱり家には二人のお子さんが気になり百パーセントは楽しめないんです」と母の顔をのぞかせます。

二人目ということで、気持ち的に余裕がありますか？とたずねると、「二人とも違うので、初めてのことみたいで日々勉強です」と意欲的に育児をこなす佐藤さん。優しい旦那様、お母さんに上手に甘えて日々の勉強をがんばっていたみたいです。恥ずかしそうにでも、快く取材に応じてくださりありがとうございました。

一人でも多くの命を救うために

消防団員救急救命講習会



除細動器の講義を受け、真剣に実習に取り組んでいました。参加した団員からは、「心肺蘇生の方法も以前と変わっている。継続して勉強していく必要がある」、「いざというときに、家族や身近にいた人を助けることができる」などの感想が聞かれました。

消防団では、330名を数える消防団員が地域での火災・水難・交通事故などに遭遇し、まさに救命措置が必要ときに迅速、適切に対処できるよう、今後も救急救命講習会を実施し、救命救急の知識、技能のより一層の向上に努めます。



高崎 真莉亜さん 6歳



ミッキー大好きさん 10歳



カナッチさん 10歳



ケロロ 軍曹 島田 貴章さん 9歳

投稿するときは濃い鉛筆かペンで書いてください。(薄いものは掲載できません) 名前は必ず書いてください。(ペンネーム希望の場合は名前の横にペンネーム『』と書いてください。1か月に一人1枚だけ受け付けます。



クラッカーさん 13歳



はまさん 14歳



アジシオ太郎さん 15歳



ポケモン大好きさん 14歳



将来の顔さん 12歳



アンパンマン さん 11歳

広報への掲載記事を募集しています

広報せいろうへの掲載記事を次のとおり募集します。みなさんの応募をお待ちしています。

趣味の紹介や地域の話など

手芸、写真、園芸などの趣味や地域の祭り、行事、ペット自慢、ほのぼのとした出来事などで広報に紹介したい話題がありましたらご連絡ください。

聖籠の風

町の業務や行事、あるいは地域や学校でのことなど、日々の生活の中で感じたことなどをお寄せください。(良かったこと、又良くなかったこと) 子どもたちの意見も大歓迎です。600字以内でお書きください。

イラスト自慢大募集

絵を描くのが大好きな子どもたち、自慢のイラストをハガキの裏に書いてどんどん送ってください。(黒一色でハッキリと書いてください)

4コマ漫画も募集しています。

『町政ポスト』Q & A

町政への積極的なご意見、ご提案など(聖籠町の将来像、私はこう考える...)を町民の皆様から寄せていただくために、設けられたハガキによる広聴制度です。町長が目を通し、担当課で回答いたします。よりよい町づくりのために、あなたのご意見をお寄せください。

応募方法

町政ポスト用のハガキでお寄せください。(趣味の紹介や地域の話の情報は電話可) 切手を貼らずに投函できます。なお、このハガキは

役場一階の総合案内 保健福祉センターの窓口 町民会館の窓口
診療所の窓口 図書館のカウンターの5か所に設置してあります。どんどんお寄せください。

なお、氏名・住所・電話番号の記載のないものは掲載いたしませんので、必ず記入してください。(匿名希望、ペンネーム希望と書いてくだされば名前は掲載しません)

投稿原稿の趣旨を変えずに削ったり直したりする場合があります。また、紙面の都合により掲載しない場合や掲載時期が遅れる場合がありますのでご了承ください。

採用された方には、図書券を差しあげます。

☑役場総務課 広報担当 27-2111(内線226)

皆さんの
応募を
お待ちしております。



第37回 新潟県ジュニア

美術展覧会入賞作品



奨励賞
吉川 真理乃
亀代小学校1年



奨励賞
土田 徹郎
山倉小学校1年



奨励賞
渋谷 拓未
山倉小学校1年



奨励賞
岩淵 彩未
蓮野こども園 5歳児



優秀賞
志摩 萌子
蓮野小学校4年

子どもたちの美の祭典「第37回新潟県ジュニア美術展覧会」(主催：新潟日报社、県教育委員会など)に入賞した町の子どもたち15名の作品をご紹介します。どの作品からも、素直な表現力の素晴らしさ、躍動感そして絵を描くことの楽しさが伝わってきます。



奨励賞
神村 有紀
山倉小学校4年



奨励賞
細貝 水輝
亀代小学校3年



奨励賞
小川 千里
蓮野小学校3年



奨励賞
桜井 雄登
山倉小学校2年



奨励賞
真嶋 ちはる
聖籠中学校3年



奨励賞
佐藤 美樹
聖籠中学校1年



奨励賞
斎藤 千愛
蓮野小学校6年



奨励賞
澤田 綾夏
亀代小学校5年



奨励賞
保科 未歩
山倉小学校5年



奨励賞
渡辺 茉優
蓮野小学校4年

描くことは命

69歳からの作家活動



「早春」
昭和56年 第36回県展入選



「グラジオラス」
昭和60年 第15回新潟田市美術展覧会
奨励賞



「白雪の八海山」
平成5年 ホワイト美術館 第2回
八海山スケッチコンテスト入選



「たらい舟」
平成4年 第2回新潟県シニア絵画展
理事長賞



「月見草咲く新住地」
平成5年 第1回アークベル県民
アマチュア絵画展奨励賞



故 土田 ふみさん
明治39年～平成17年

町では、寄贈いただいた絵画を「蓮のギャラリー」などに展示し皆さまにご紹介する予定です。
土田ふみさんは、平成7年に卒寿の記念として「土田ふみ絵画集」を発行しており、町の図書館でご覧いただけます。

麗子さんは、「母は、東京神田の生まれで、女学校時代は画家になりたかったようですが時代が許さなかったようです。脳梗塞になって自分の道を見つけない、展覧会に出品し賞をもらうのが励みになっていましたよ」と話してくださいました。

その翌年からリハビリを兼ね絵画教室を受講、ご家族が「左手で描いたら」というと、「右利きだから」とがんに不自由な右手で筆をもち1年かけてリハビリし右手が使えるまで回復したそうです。
以来、絵画の先生からいただいた言葉「描くということは命である」を信条として、描いた作品は20年で約200点を数え数々の展覧会で入賞されております。

この度の寄贈は、土田ふみさんの長男弘文さん(故人)の「母が町の福祉にお世話になったお礼に」との生前のご意思によるものです。
土田ふみさんは、昭和50年68歳のときに脳梗塞にみまわれ、その後遺症で右半身にまひが残ったそうです。

町へ絵画を寄贈